

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

イマジン ローターリー



クラブの未来を描き
ロータリーを楽しもう

RI会長 ジェニファーE・ジョーンズ 2022～2023

富津中央RC会長 須藤 隆

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2713 第34回例会 2023. 4. 20 晴

点 鐘：須藤 隆 会長

進 行：飯島由美 副SAA

ソング：我らの生業

会長挨拶

須藤 隆 会長



皆さんこんにちは。昨日、今日と汗ばむような陽気になりました。今は道端に咲くつつじが私たちの目を楽しませてくれ、5月のさわやかな季節到来を感じさせます。先週、若鍋さん、神子勝美さんと私の3人で君津商業高校の野球場を訪問してきました。神子勝美会員の知り合いのご息が君商の野球部の監督で、野球部の活動や指導方針並びに生徒たちの奉仕活動の実態についてお話いただけるよう外部卓話を依頼しました。監督からは前向きに検討していただけるとの返事を頂きました。その際、野球部の生徒と直節話す機会もあり、礼儀正しく、若さにあふれた生徒と接しているとこちらも元気もらったような感じになりました。監督には6

月1日の例会で卓話をお願いすることとしました。

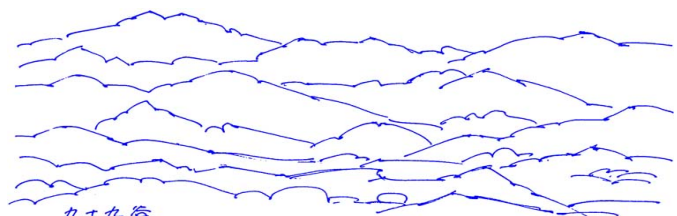
さて、先週の例会で、4月は「環境」がロータリーの特別月間として指定されていると話しました。それに因んで、今日も環境にかかわる話をしてみたいと思います。

4月15、16日に主要7か国(G7)の気候・エネルギー・環境相会合が札幌市で開かれ、共同声明が発表されました。その中で、「2050年までに温暖化ガスの排出実質ゼロ」の目標が再認識されました。私は、昨年1月、「気候変動について」と題して卓話をさせて頂き、その中で温暖化ガス削減への具体的な取り組みに触れ、米国、欧州、日本が2050年までにカーボンニュートラル(企業等によって排出される温暖化ガスと森林等によって吸収される量が均衡を保つ状態)達成を目標としていると話しました。その目標が今年度も新たに確認されたこととなります。ただ、カーボンニュートラル達成の目標は、G7以外の、中国は2060年、インドは2070年となっており、まだまだ、世界は一つの目標に進んでいるわけではありません。各国の国土や経済条件の違いを考慮して多様な道筋でゴールを目指すことになり、G7の共同声明を新興国や発展途上国にどう訴えていくかが課題でもあります。

以下に新聞紙上に掲載された共同声明のポイントを列挙します。

- ① 温暖化ガスを2035年までに2019年比で60%削減、

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>

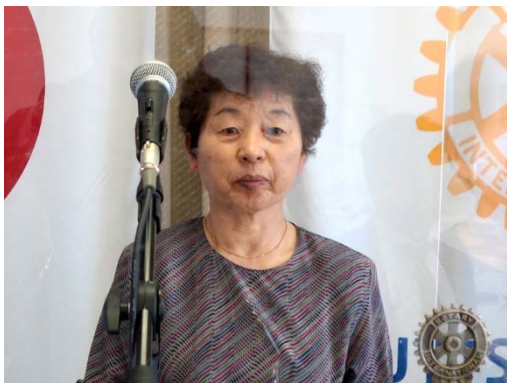


- ② 排出削減対策のない天然ガスや石炭などの段階的廃止、
- ③ 石炭火力発電所の廃止時期は明示せず、
- ④ 自動車から排出される炭酸ガスを35年までに0年比で半減させる可能性に留意、
- ⑤ 30年までに洋上風力発電を21年実績の約7倍に、
- ⑥ 海洋プラスチックごみによる新たな汚染を40年までにゼロへ

気候変動への温暖化排出ガス削減への取り組みは、今や、地球上に生きる私たちの緊急な課題として世界中で認識されている。私たちもこの取り組みに無関心ではいけないと思い、環境月間に因み話をさせていただきました。

幹事報告

相川恵津子 幹事



皆さんこんにちは。

今日は朝月会員と久保会員がお休みです。お二人がいらっしやらないと華やかさがありません。お二人の力はすごいと思います。飯島さん、お一人で準備お疲れ様でした。頑張ってください。

回覧しておりますのは

1. 君津ロータリークラブから例会変更のお知らせ
2. ハイライトよねやま4月号
3. 鎌ヶ谷ロータリークラブから創立50周年記念式典のご案内
4. RLI(ロータリーリーダーシップ研究会) 卒後コース開催ご案内
5. 風の便り102号

以上です。

ご子息結婚祝い

須藤 隆 会長



当クラブ事務局員の藤江みどりさんのご子息がご結婚されました。誠にめでたうございます。クラブを代表いたしまして、ご子息ご夫妻の末永いお幸せを祈念致します。

お祝いをいただいて

藤江みどり 事務局員



長男の結婚に際しまして、クラブよりお祝いを頂きました。有難うございます。これからも宜しくお願い致します。



桔梗

卓話 『税について』 (インボイスを中心に)

白石幸久 会員



1. 日本国の租税及び印紙収入(税込)予算について

令和4年予算全体で 652,350 億円、所得税 203,820 億円(31.24%)、法人税 133,360 億円(20.44%)、相続税 26,190 億円(4.01%)、消費税 215,730 億円(33.06%)等からなりたっている。

2. 消費税(インボイス)について

(1) 現行の消費税(本則課税・簡易課税方式)

本則課税・・・売上げに係る消費税から仕入れに係る消費税の差額が納付税額
簡易課税・・・売上げに係る消費税に一定の税率を乗じて計算した金額が納付税額

(2) インボイスの問題点对応

現在消費税の納付義務者でないものの取り扱いに注意

(3) 請求書等の記載の仕方

別紙参照

3. 相続税について

- (1) 遺産に係る基礎控除
- (2) 法廷相続人
- (3) 生命保険非課税
- (4) 退職金非課税
- (5) 贈与(暦年)
- (6) その他

他に○一般会計税込の推移、○昭和54年度以降の税込の推移、○所得・消費・資産等の税込構成比の推移(国税+地方税)につい

て丁寧に解説された。また、他に請求書上の消費税計算方法の確認(1)取引金額などの表示方法を税込みと税抜きどちらにするか検討する。(2)明細行も税込みと税抜きどちらにするか決めるなどについて質問に答えるかたちで説明された。

〈参考〉日本では、仕入税額控除の方法として、消費税導入の1989年(平成元年)4月1日から1997年(平成9年)3月31日まで「帳簿方式」が、1997年(平成9年)4月1日から2019年(令和元年)9月30日まで「請求書等保存方式」が採用されていました。2019年(令和元年)10月1日から軽減税率制度が導入されたことに伴い、インボイス制度の導入が必要とされました。が、現行制度から切り替えるための準備期間として、2019年(令和元年)10月1日から2023年(令和5年)9月30日まで「区分記載請求書等保存方式」が採用され、2023年(令和5年)10月1日から「適格請求書等保存方式」としてインボイス制度が導入されます。

会員報告

第16回富津中央 RC 杯争奪親睦ゴルフコンペについて

岡田良弘 親睦担当部長



富津中央 RC 親睦並びに新入会員歓迎コンペを4月26日(水)に鹿野山ゴルフ倶楽部にて開催いたします。

今回で第16回の開催となります。3名の女性を含めた4組16名の参加予定です。

次週例会について

若鍋武良 会員

次週例会は外部卓話です。内容は、富津市内にある東京湾観音に関してです。東京湾観音は4年前に大改装され、白亜の観音像に生まれ変わっております。ドローンで撮影したその映像を、東京湾観音協会の支配人藤平佐市郎さんが解説してくれます。その後、約25分を観音像創立者宇佐美政衛さんの孫にあたる宇佐美衛さんが落語を披露してくれます。宇佐美衛さんは、いくつかの会社の経営者であり、江東区教育委員会教育委員長も務められました。学生時代から事業を営む傍ら、落語とともに歩んでこられたという方です。

宇佐美政衛さん(東京湾観音創立者)に関する資料は次の通りです。

○ 明治23年に生まれ、昭和52年に死亡(享年87歳)

○ 明治43年(21歳)～明治45年(24歳) 佐倉歩兵第57連隊(12分隊)にて徴兵され過酷な軍隊生活を経験する。

○ 昭和19年家族は佐貫へと疎開

昭和20年3月10日東京大空襲に遭い、皇居方へ逃げ命拾いをした。この時の惨状が脳裏から離れず、70歳の時「商売やめ、世界平和に尽くす」と決意。(東京湾観音建立に着手する大きな動機となった)

○ 開業

除隊して、25歳「宇佐美木材店」を独立開業。

40歳の時「木は切って売るばかりでは山がだめになる」といい植林事業をはじめ。「宇佐美造林」を開業。戦争の大過を憂い、後進に戒めを残したいと思う。

○ 昭和36年9月、現世利益の観世音菩薩(救世観音)を建立(当時で1億2千万円もの費用がかかった)。高さ56メートル。名前を東京湾観音と云う。

観音像は、法隆寺夢殿の救世観音をイメージに彫刻家長谷川昂氏(仏像彫刻家)が原型を作成した。

ニコニコBOX

星野 誠 親睦担当部員



白石幸久 卓話をさせていただいて。

相川恵津子 白石会員の卓話を聞かせていただいて。

山下 厚 //

* >1,000円 3,000円

出席報告

白石幸久 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	34/30	14	7	2	76.67%
前回	34/31	15	7	2	77.41%
前々回	34/32	15	6	3	80.00%

出席率の計算式

$$\frac{\text{当日出席した会員数} + \text{Makeupした会員数}}{\text{全正会員数} - \text{当日欠席した免除適用会員数}}$$

本日の食事

